

2024年4月16日

国立大学法人徳島大学長

河村保彦 殿

徳島大学教職員労働組合

中央執行委員長 山口裕之

## 2024年度予算案における人件費に関する質問書

日頃より徳島大学の充実発展のためにご尽力されていることに敬意を表します。

さて先般、組合より「来年度の人件費増に対応する予算編成の実現に向けた要望書」を提出し、人事院勧告における人件費増を見越して2024年度の人件費の予算を立てることを要望いたしました。ところが、令和6年度徳島大学予算編成方針（案）におきまして、人件費の予想額は149億7631万9000円で、現時点での給与額から算定された額のように、昨年度予算額を約2億4000万円下回っております。

国立大学法人の教職員は国家公務員ではありませんが、本学の給与規則第13条の4において「基本給月額、国家公務員の給与改定状況等を勘案し、これを改定するものとする」とされております。今年度も、民間の賃金上昇に伴い、人事院勧告が増額改定される可能性が極めて高くなっております。現状の予算案では、人事院勧告に準拠した給与さえも支払うことができなくなる可能性があります。

つきましては、下記の通り、今年度の人件費予算をなぜ昨年度さえも下回る額として編成したのか、人事院勧告が増額改定された場合の予算措置をどのようにする予定であるのかについて質問いたします。ご多忙のところ恐れ入りますが、おおむね2週間以内にご回答をいただければ幸いです。

### 記

- 1) 今年度の人件費予算をなぜ昨年度さえも下回る額として編成したのかご教示ください。
- 2) 人事院勧告が増額改定された場合の予算措置をどのようにする予定であるのかご教示ください。

以上